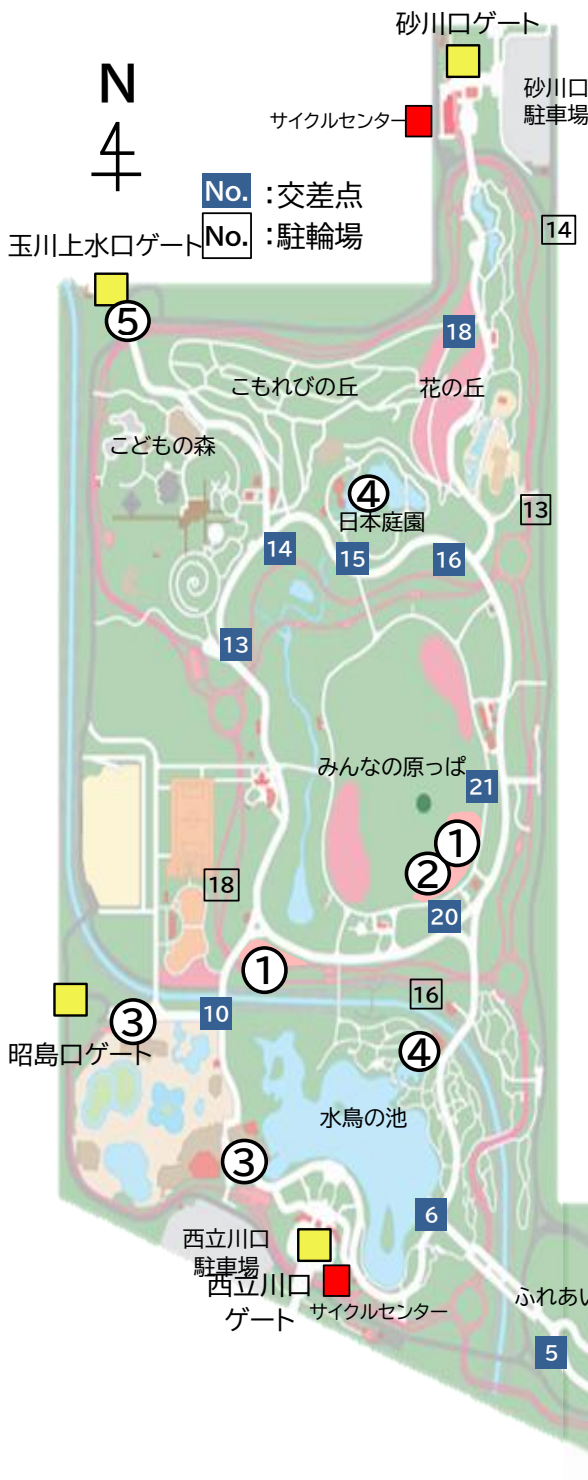


2026年8月13日

お知らせ

花だより開花リストは、各ゲートにて掲示しております。
下記QRコードの公園HPでもご覧いただけます。

最新の開花情報は
公園HPをご覧ください。



① コキア

※灌水・除草作業の際は一時的に
封鎖する場合があります。ご了承ください。



② ヒマワリ(アポロン)



③ サルスベリ



④ タカサゴユリ



⑤ パンパスグラス



※写真は8/12(水)撮影

花だより

2026年8月13日現在

	植物名	科名	状況	場所	一口メモ
草花	ヒマワリ (アポロン)	キク	見頃	みんなの原っぱ南花畑一部エリア	この品種は枝分かれをし、小さな花を沢山咲かせます。夏の間中咲き続けます。
	コキア	アカザ	育成中	ハーブの丘、みんなの原っぱ南花畑一部エリア	夏は柔らかい葉姿を楽しめます。秋になると葉は美しく紅葉します。実は食用で、秋田県の特産品として知られています。
	パンパスグラス	イネ	見頃 始め	玉川上水口周辺	巨大なススキのような植物です。ふさふさとした花穂が特徴で、ガーデニングやドライフラワーとして人気があります。
	タカサゴユリ	ユリ	開花中	花木園菖蒲田周辺、日本庭園	台湾が原産のユリで、テッポウユリに似た白く細長い花を咲かせます。
	ナツズイセン	ヒガンバナ	開花中	こもれびの池	葉と球根がスイセンに似ていて、夏に咲くことからこの名前が付けました。花が咲く時期には葉はなくなります。※開花期間が短いので花が終わっている場合もございますのでご了承ください。
	トケイソウ	トケイソウ	開花中	花木園売店前、はなみどり文化センターグリーンカーテン	花が時計に似ているため名付けられました。熱帯性の植物で、パッションフルーツの仲間として知られています。
	オミナエシ	オミナエシ	開花中	こもれびの丘、秋の七草園(No.16交差点周辺)	オミナエシの「エシ」は「ヘシ」がなまったもので、「ヘシ」は圧倒する美しさを意味します。秋の七草の一つです。
	ハス	ハス	見頃 過ぎ	こもれびの里	実の形がハチの巣に似ているところからハチスと呼ばれ、変異してハスとなりました。原産地はインドです。
	ヒヨウタン	ウリ	実	こもれびの里	古くから乾燥させ、容器や装飾品などに加工されています。
	ヒャクニチソウ	キク	開花中	こもれびの里	色と形が豊富で丈夫な花です。夏から秋にかけて長い期間花を咲かせることからその名がつけました。
	ダリア	キク	開花中	こもれびの里、25番トイレ周辺	メキシコ産の多年草で、天竺牡丹の別名があります。
	ミソハギ	ミソハギ	開花中	さざなみ広場、花木園菖蒲田、こもれびの里	ピンク色の細かい花を花茎の先にたくさんつけます。
	チョコレートコスモス	キク	開花中	ぶらぶら坂下	チョコレートのような香りがするチョコレート色のコスモスです。
	宿根フロックス	ハナシノブ	開花中	ぶらぶら坂下	クサキョウチクトウとも呼ばれますが、キョウチクトウとは無関係で、毒はありません。
樹木	サルスベリ	ミソハギ	開花中	カナール北側斜面、レイクサイドレストハウス周辺、昭島口	サルも滑ってしまう程木肌が滑らかなのが特徴です。赤白桃色の花を初夏から秋にかけ長い期間咲かせます。
	トチノキ	トチノキ	実	うんどう広場北側	ピンポン玉程度の大きさの実をつけます。中の種子「とちの実」は古来よりアク抜きをして、食用として食べられています。
	ホオノキ	モクレン	実	ハーブの丘、こどもの森太陽のピラミッド	突起のある長楕円形の大きな実をつけ、秋になるにつれて熟してくると、綺麗な鮮紅色になります。
	サンゴジュ	レンブクノウ	実	溪流広場西側	枝先に伸びた花序に、白い小花を沢山咲かせます。花の後には赤い実をたくさん付けます。
こもれびの丘	ウバユリ	ユリ	開花中	こもれびの丘南斜面	真っすぐ伸びた茎の先に淡い緑白色の細長い花を咲かせます。
	キンミズヒキ	バラ	開花中	こもれびの丘南斜面	名前の由来は金色のミズヒキ(タデ科)ですが、本種はバラ科です。
	コバギボウシ	キジカクシ	開花中	こもれびの丘南斜面	オオバギボウシに比べて小型で濃紫色の花を咲かせます。オオバギボウシより遅く開花します。
盆栽苑	床の間展示	「ハゼ」と添え草の「十和田アシ」をご覧ください。 (季節に応じて展示を変更する場合があります。)			